

である。父兄が見学や遠足の下相談に携わったり、学校新聞、屋展会、健康相談、おべんとうの時間等に手をかしている所もあった。

此の部門では教師と父兄の間に交流が正しく行われるために教師達は対人関係についてもよく研究し、父兄の感情をよく理解する事に努め、又父兄と話しをする時は専門的な言葉をさげ平易な言葉を用いる様にすべきである事、又父兄と協力すると云つても教師の仕事と父兄のそれとの間に確かに一線を引く事を忘れてはならない事業が討議された。

結論として子供の教育という共通の目的のために教師のみでなく多くの人々のチーム・ワークが必要であるという事になった。

以上大会中三日間の見学と分団協議に重点をおいて記した。

此の他三つの講演会、国際親善の催し、役員選挙、報告、議事等を含む総会、各種の委員会、宗教教育或は協同ナースリースクール等の部門に分れる各部会、州別による集会、シンポジウム、展示会、等々無数の会合が開かれ、朝食の時間迄使用する盛況ぶりであった。

講演も分団協議も創造性を養う教育こそ将来最も豊かな生活をもたらすものである事を等しく強調している。又これと同時に教師達の教養と人間性を高める事の必然性も説かれた。

大会終了の講演を行った米国教育連合会のウィルソン氏は「今日の世界を造る教育」と題して次の様に述べている。

「一九七〇年迄にオートメーションの過剰は米国に新しい世界を来すであろう。職を持たない者が多くなり、一週の労働日はずつと縮小されるから余暇を正しく使える創造的人間を教育する必要がある。その為変動極まらない社会の姿を洞察して行かなければならない。……」
尚、一九五七年の大会は米国ロサンゼルス市に於て開催される予定である。

(黒田成子記)

幼児の教育 第五十五巻 第十号

定価五十円

昭和三十一年九月二十五日印刷

昭和三十一年十月 一 日発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

編集兼 津 守 真

発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所 フレーベル館 にお願ひ致します。